

令和 8 年度 木島平村住宅耐震化緊急促進アクションプログラム

1 目 的

木島平村耐震改修促進計画に定めた目標の達成に向け、住宅所有者の経済的負担の軽減を図るとともに、住宅所有者に対する直接的な耐震化促進、耐震診断・改修工事技術者に対する技術力向上、村民への周知・普及の充実を図ることが必要である。

このため、木島平村住宅耐震化緊急促進アクションプログラム（以下「アクションプログラム」という。）では、毎年度、住宅耐震化に係る取り組みを位置付け、その進捗状況を評価するとともに、アクションプログラムの充実・改善を図り、住宅の耐震化を強力に推進することを目的とする。

2 位置付け

アクションプログラムは、木島平村耐震改修促進計画における「第 2 章 建築物の耐震診断及び耐震改修の促進を図るための施策」に基づき策定する。

3 計画期間

令和 8 年度（2026 年度）から令和 12 年度（2030 年度）までの 5 年間とする。

4 取組内容・実績及び目標

取り組み内容

【財政的支援】

①住宅の耐震改修費（補強設計費等含む）に対する補助を実施

【普及啓発】

①住宅所有者に対する直接の啓発

- ・ 計画的な宛名入りダイレクトメールを送付し、住宅耐震化の意識啓発及び補助制度の説明を行う。

②耐震診断実施者に対する耐震化の促進

- ・ 前年度以前に耐震診断実施済、または戸別訪問を実施した所有者の意向を確認し、必要に応じて補助制度の説明を行う。
- ・ 耐震診断を行う所有者に対し、診断完了時に所有者の意向を確認し、必要に応じて補助制度の説明を行う。

③改修事業者の技術力向上等

- ・ 長野県建築物構造専門委員会による「安価な工法」の普及・啓発 や、長野県とともに耐震診断・改修工事技術者向けに、技術力向上やコスト 縮減のための研修を実施する。

④村民への周知啓発

- ・ 村広報で、「住宅の耐震改修に対する説明会」の開催依頼を自治会などの団体毎で募集し、村職員による耐震化の必要性や耐震改修補助制度の説明を行う。
- ・ 庁舎にリーフレットを配置し、耐震化の必要性の周知を図る。
- ・ 村広報に補助制度を掲載し、啓発を行う。

5 近年の実績 （単位：戸）

耐震診断	H19		H25	H28	H29	R3	R4	R5	R6	R7	計
住 宅	112		1	1	1	9	1	12	4	4	145
耐震改修	H19		H25	H28	H29	R3	R4	R5	R6	R7	計
住 宅	1								2		3

※年度ごとに実施・達成状況を村公式ウェブサイトで公表し、課題と改善策を検討します。

6 令和8年度の目標と令和7年度の実績

	住宅に対する耐震診断費補助戸数	住宅に対する耐震改修工事費補助戸数	住宅に対する除却費補助戸数
令和8年度 目標	4 件	1 件	1 件
令和7年度 実績	4 件	0 件	0 件

7 令和7年度の自己評価

住宅所有者に対する直接の啓発	個別訪問により直接的に耐震化を促す取り組みを行った。
耐震診断実施者に対する耐震化の促進	耐震診断を行った所有者全員に、個別訪問を行い診断結果と耐震改修補助事業の説明を実施した。
改修事業者の技術力向上等	長野県が主催「木造住宅耐震リフォーム達人塾」について、村内の木造住宅建築業者に周知を行った。 村公式 WEB サイトで「耐震改修事業者リスト」を掲載した。
村民への周知啓発	広報誌（4月号）において事業の周知を行った。 村ぐるみ防災訓練及び村民祭において、チラシの配布による普及・啓発を行った。
課題	今後も事業の推進に向け、引き続き補助制度の利用促進を継続する必要がある。
改善策	村民祭など大勢が集まるイベント等における普及啓発や、補助制度の概要パンフレットの見直しなど、引き続き各種補助制度を積極的に広報する